

平成30年10月17日

PTA会員の皆様

世田谷区立芦花中学校

PTA会長 鉢嶺 文敏

文化委員長 竹中 鈴子

第二回家庭教育学級報告書

平成30年10月12日（金）「思春期を迎える子どものための親の心構え」

講師：石口 斗志子先生

石口先生より、今の子どもたちが直面する思春期と、我々親世代が経験してきた思春期の違いなど、先生ご自身のエピソードを交えながら、楽しくお話ししていただきました。

◎参加者 保護者36名

☆ 先生からは

「反抗期と思春期の違い」 「反抗期がない子は大丈夫?!」

「先生ご自身の思春期のお話」

「親の普通と子どもの普通のギャップ」

「性について」「マツコ デラックスさんの言葉」

「思春期の子どもの葛藤を折り紙ワークショップで体感」

※グループを作る→折り紙の完成品を知る代表者を決める→メンバーに言葉のみで(ジェスチャー無し)折り方を教える。

☆ アンケートより（抜粋）

- ・折り紙ワークショップで言葉のみで『伝える難しさ』と『聞き取りの難しさ』を実感。
- ・思春期と反抗期について改めて考え直す良い機会になりました。
- ・形にない心の問題を噛み砕いて説明して下さり、“なるほど!”と思う連続でした。
- ・思春期の子どもに接するヒントをたくさんgetできました。
- ・マツコ デラックスさんの言葉が印象的でした。
- ・自分が子どもの頃、親から言われて嫌だった言葉は言わないようにしようと思いました。
- ・思春期のよくわからない部分に明るい光が差し込んだかのように思えました。
- ・子どもは親に話を聞いてほしいのであって、意見を聞きたいのではない。



☆ 次回家庭教育学級の予定

平成30年12月1日（土）10時00分～ 場所:視聴覚室

講師:NPO 法人ハートフルコミュニケーション 平松 容見子 様

「10代の子どもの心のコーチング」